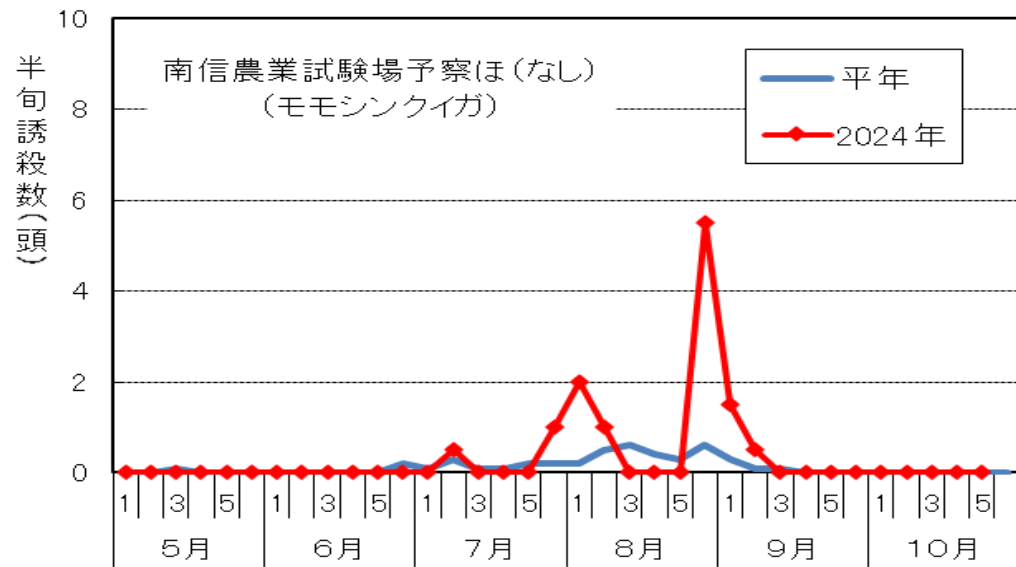


なしのシンクイムシ類のフェロモントラップ誘殺消長（南信地域） （令和6年（2024年）調査）

長野県病害虫防除所



【調査地点】（標高約 560m）

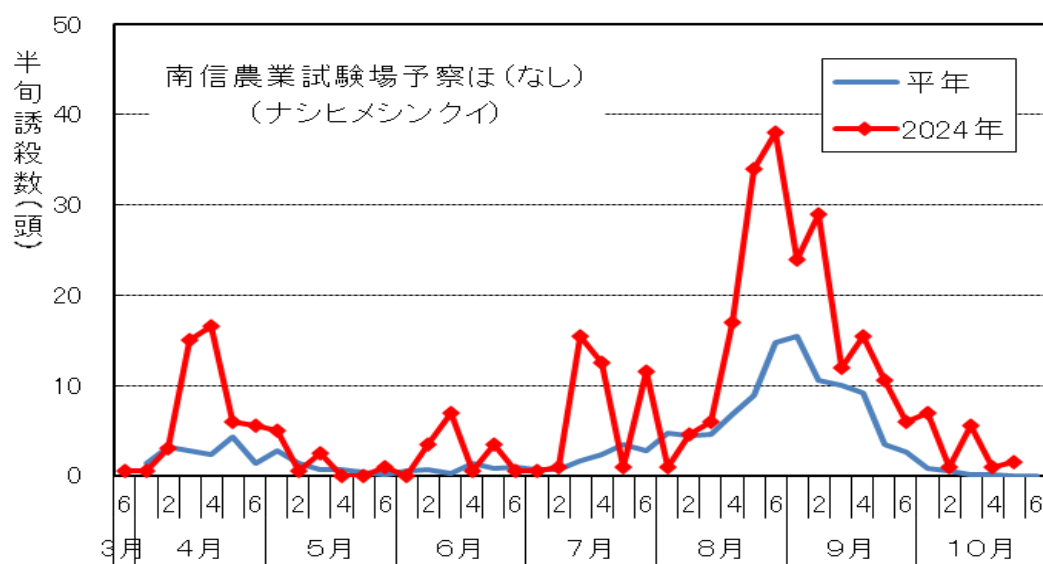
- ・高森町（南信農業試験場 なしほ場）
- ・平年は 2014 年～2023 年の平均値

【コメント】

- ・初誘殺は 7 月第 2 半旬。
- ・誘殺頭数は、8 月第 6 半旬が平年と比べやや多かった。

【発生生態と防除のポイント】

- ・標高 600m 以下の平地では年 2 回発生が多い。
- ・越冬世代成虫は、6 月上旬から出現し、7 月上中旬が発生最盛期となる。産卵は、がくあ部に産み付けられることが多い。
- ・第 1 世代成虫は 8 月上旬から発生し、発生最盛期は 8 月中下旬である。
- ・薬剤防除は、卵、食入前のふ化幼虫を対象に、成虫の発生期を中心に行う。
- ・7 月上中旬と 8 月中下旬は重要な防除時期である。



【調査地点】（標高約 560m）

- ・高森町（南信農業試験場 なしほ場）
- ・平年は 2014 年～2023 年の平均値

【コメント】

- ・誘殺頭数は、4 月 3 半旬～第 4 半旬、7 月第 3 半旬～第 4 半旬、8 月第 4 半旬～9 月第 2 半旬は平年と比べやや多かった。9 月第 3 半旬以降は平年並であった。

【発生生態と防除のポイント】

- ・平地では年 4 回発生する。
- ・越冬世代成虫は平地では 4 月下旬～5 月上旬に発生する。産卵は、果実がまだ無いので新梢先端部にされ、新梢内を食害して心折れ被害となる。
- ・第 1 世代成虫は 6 月下旬、第 2 世代成虫は 8 月上旬、第 3 世代成虫は 9 月上旬を中心発生する。第 1 世代成虫以降の産卵は、主に果実にされる。
- ・薬剤防除は、卵、食入前のふ化幼虫を対象に、成虫の発生期を中心に行う。
- ・7 月上旬から 9 月上旬は重要な防除時期である。